

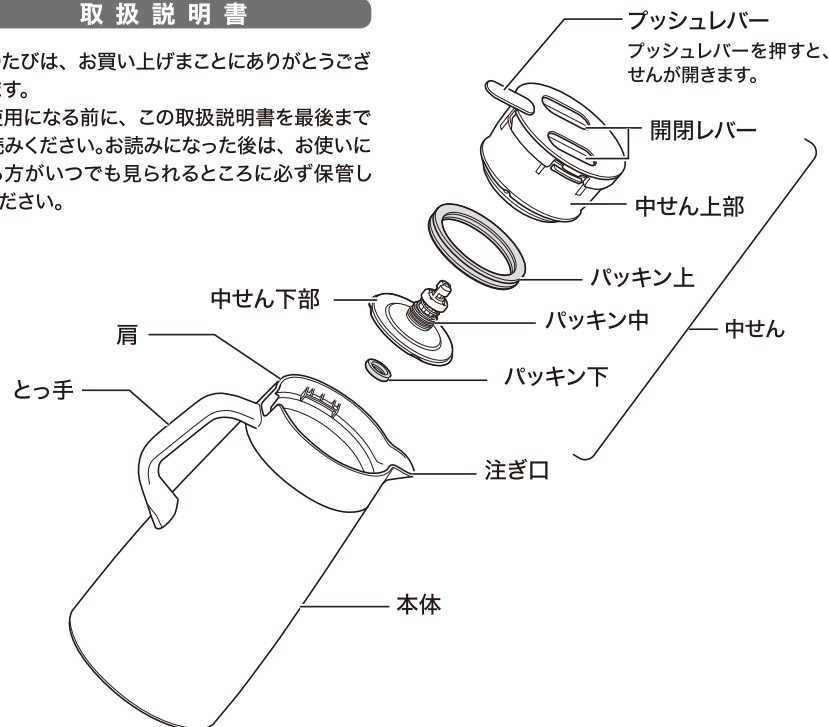


ステンレスポット プッシュレバータイプ

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



ご意見をお寄せください。

<https://www.tiger-corporation.com/>

※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

消耗品・別売品のお買い求めについて

中せん・パッキンは消耗品です。(熱や蒸気にふれるため、ご使用にともない傷んでくる場合があります。) 6ヵ月～1年を目安にご確認ください。破損や汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。消耗品・別売品の保有期間は、製造打ち切り後 10年です。

- お買い上げの販売店
- タイガーお客様ご相談窓口(下記「連絡先」参照)
- 消耗品・別売品のご購入サイト(下記「連絡先」参照)

品名
中せん*(パッキンつき)
パッキン上
パッキン中
パッキン下
ステンレスボトル用洗浄剤

*製品の色柄により異なります。

仕様

サイズ	1.2タイプ	1.6タイプ	2.0タイプ
実容量	1.2L	1.6L	2.0L
保温効力(10時間)	66度以上	71度以上	74度以上
保冷効力(10時間)	10度以下	9度以下	8度以下
外形寸法*(幅×奥行×高さ)	13.0×16.6×20.8cm	13.0×16.6×24.5cm	13.0×16.6×28.2cm
質量*	0.69kg	0.76kg	0.84kg

*おおよその数値です。

※保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから10時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水をせん下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから10時間放置した場合におけるその水の温度です。

※実容量とは、製品付属のせんをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

連絡先 タイガー魔法瓶株式会社

本社
〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談 お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

有料でご案内させていただいております。

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)

消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp/>



ホームページアドレス <https://www.tiger-corporation.com/>
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

- ◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ◆ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明

 してはいけない「禁止」内容です。

 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

 乳幼児の手の届くところには置かない。
また、いたずらに注意する。
やけど・けがなどのおそれ。



注意

 傾けたり、横転させない。
内容物がこぼれたり、やけどのおそれ。

 コンロやストーブなど、火気の近くや、直射日光の当たる場所では使わない。
やけど・変形・変色の原因。

 倒したり、落したり、ぶつけたり、強い振動（特に上下の振動）、衝撃を加えない。
やけど・破損・内容物がこぼれるおそれ。

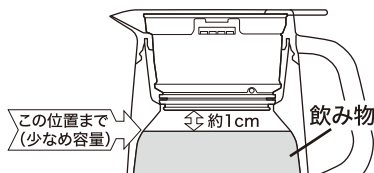


 自動車の中では使わない。
やけど・汚れの原因。

 保温（保冷）性能が低下したときは使わない。
熱いものを入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれ。

本体に貼ってあるご注意に関するシールは、はがさないでください。

 **必ず実施** 飲み物の量は、図の位置までにする。
入れすぎると、プッシュレバーがかたくなったり、中せんをしめるときにあふれて、やけどや内容物がこぼれるおそれ。



 飲み物の保温・保冷以外に使わない。

 **必ず実施** 中せんは確実に閉める。
飲み物を注ぐときは、必ず中せんが確実にセットされていることを確認する。
中せんが落下して、内容物がこぼれたり、やけどのおそれ。

 飲み物を注ぐときは、本体を急に傾けない。
飲み物が勢いよく出て、やけどなどの原因。

 注ぎ口に顔を近づけた状態や、本体を傾けた状態で、プッシュレバーを押さない。
飲み物や水蒸気が勢いよく出て、やけどのおそれ。

 肩部分に熱いやカンをあてない。
転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



 **必ず実施** 中せんを取りはずすときは、いったんプッシュレバーを押して、蒸気を逃がしてから取りはずす。
飲み物や蒸気が勢いよく出て、やけどなどの原因。

 ドライアイス・炭酸飲料などは絶対に入れない。
内圧が上がり、中せんがあかなかったり、内容物が吹き出たり、中せんが破損して飛び散り、やけどなどのおそれ。

 牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。
腐敗・変質の原因。
また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がり、中せんがあかなかったり、内容物が吹き出たり、中せんが破損して飛び散り、けがなどのおそれ。

 みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。
腐敗・変質・サビのおそれ。

 お茶の葉・果肉などは入れない。
目づまりし、もれてやけどのおそれ。
麦茶・紅茶などを入れる場合は、充分こしてから入れる。

 塩素系漂白剤は使わない。
サビ・塗装はがれ・穴がある原因。
タイガーステンレスボトル用洗浄剤（別売品）をお勧めします。

 ななめに傾けたり、プッシュレバーを押したり、開閉レバーをつまんで、持ち運びしない。
内容物がもれて、やけどのおそれ。



 ななめに傾けた状態
 プッシュレバーを押した状態
 開閉レバーをつまんだ状態

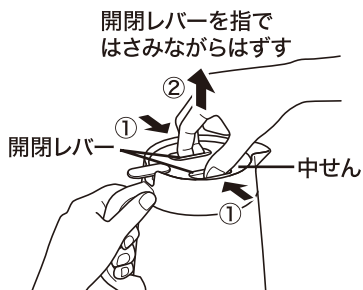
 分解・修理はしない。
故障や事故の原因。

使いかた

1 中せんをはずす。

はじめて使うとき

本体内側・肩・中せんを洗う。
→P.6

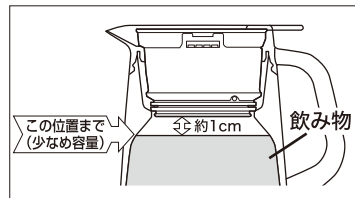


2 保温（保冷）効果を高めたいときは、少量の熱湯（冷水）を入れ、1～2分予熱（予冷）する。

予熱（予冷）後は、お湯（水）をすてる。

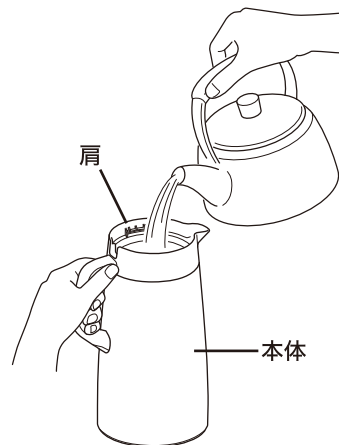
3 熱い（冷たい）飲み物を入れる。

●飲み物は、入れすぎないように図の位置までにする。



●氷を入れるときは、先に飲み物を入れ、小さく砕いた氷を、ポットを傾けてすべらせるように入れる。（大きな氷を押し込めない。）

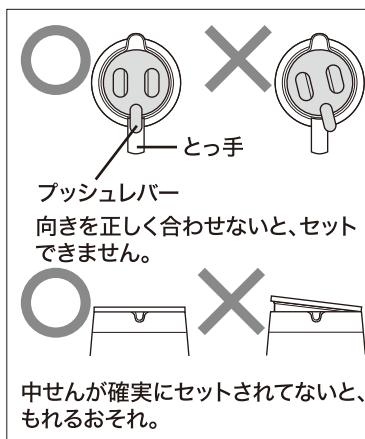
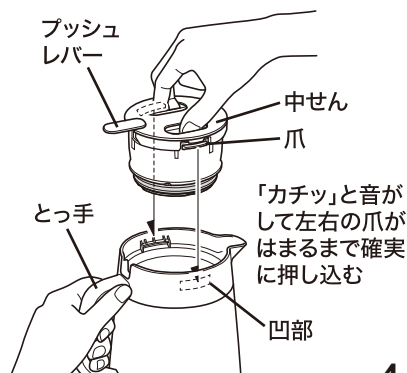
●本体にはお湯を入れ、お茶のときはティーバッグなどをおすすめします。（熱いお茶を入れると、お茶の色が変わることがあります。）



※熱い飲み物を入れるときは、手にかからないようにご注意ください。（やけどのおそれあり）

4 中せんを閉める。

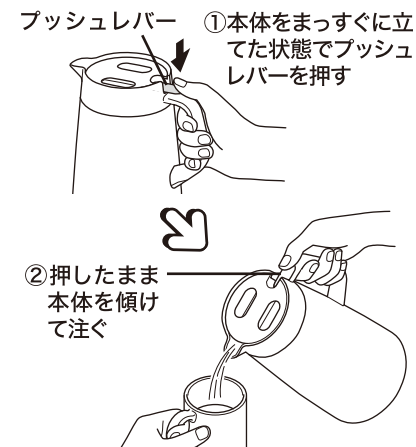
プッシュレバーととっ手の向きを合わせて確実に閉める。



4

5 プッシュレバーを押してから本体を傾けて、飲み物を注ぐ。

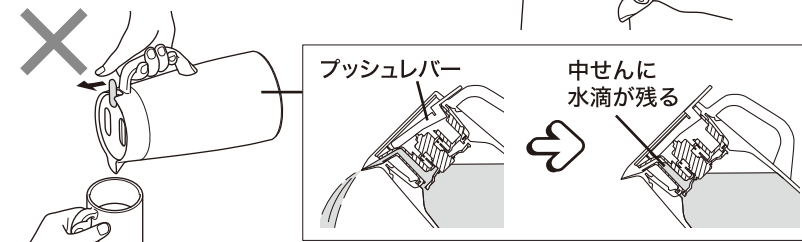
飲み物がいっぱい入っているときは、少し傾けただけで出るので、カップなどを注ぎ口に近づける。



6 注ぎ終わったら、必ず本体をまっすぐに立ててから、2～3秒後にプッシュレバーを離す。

ご注意

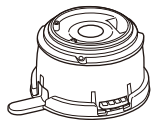
本体を傾けた状態でプッシュレバーを離さない。中せんの内部に少量の「水滴」が残り、持ち運ぶときなどに水滴がもれるおそれ。



5

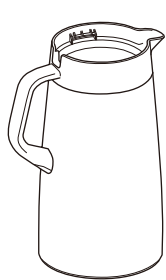
お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、家庭用の台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。
- ◆においを防ぐために、こまめにお手入れする。

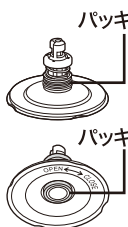


中せん上部

- ①洗剤をうすめたお湯に布をひたし、かたくしぼってふく。(丸洗いはしない。)
- ②乾いた布で洗剤分をふき取り、乾燥させる。



本体



中せん下部
(はずして洗う
→P.7)



パッキン上
(はずして洗う→P.7)

- ①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ②本体は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。(すぐにふかないと、シミや跡がついたり、サビの原因。)
- ③水分を十分に振り切り、乾燥させる。

においを防ぐために

ご使用前や、お湯以外のもの(お茶や糖分を含んだものなど)を入れた後は、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れすると、においを防ぎ、清潔にご使用いただけます。

ご注意

- 本体のつけおき洗いをしない。
- 中せん上部の丸洗いをしない。
- シンナー類・クレンザー・塩素系漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない(パッキンをのぞく)。
- 中せん・パッキンは必ず取りつける。→P.7
- 長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させる。

中せん・パッキンのつけかた (はずしかた)

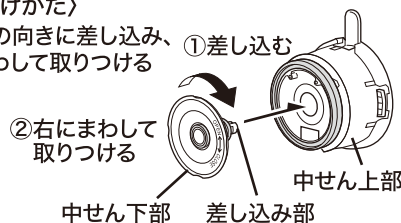
中せん

〈はずしかた〉



〈つけかた〉

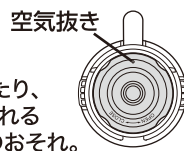
図の向きに差し込み、まわして取りつける



空気抜きを
プッシュレバー側に
して取りつける。

取りつけた状態

- 正しく取りつけないと、飲み物が出にくくなったり、本体を傾けたときに漏れる量が多くなり、やけどのおそれ。



パッキン上

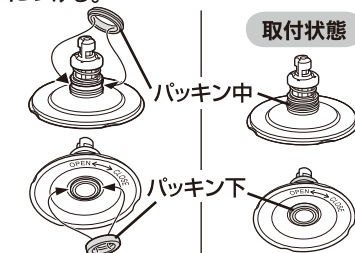
つけるときは、方向に注意して奥まできっちりはめ込む



パッキン上

パッキン中・下

パッキン中・下がはずれたときは、確実につける。



取付状態

本体内側に汚れが目立ってきたときは…

●「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をおすすめします。

- ①クエン酸(約10g)をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ②2~3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③充分に乾燥させる。

●「茶しぶ」や「コーヒー」の汚れなどの場合

汚れは飲み物などに含まれているタンニンや油脂成分によるものです。ステンレスボトル用洗浄剤(別売品)のご使用をお勧めします。

お買い求めは、「消耗品・別売品のお買い求めについて」を参照してください。→裏表紙

パッキンににおいがついたとき

内容物によっては、そのにおいがパッキンに付着することがあります。その場合、パッキンを30分程度煮沸すると、においが少なくなります。それでも気になる場合は別売りのパッキンをお買い求めください。

不具合が生じたときは

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
飲み物が出ない、出にくい。	▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。 ▶ 中せん下部の空気抜きがプッシュレバー側にセットされていますか。	▶ 確実にセットする。→ P.4・7
飲み物がもれる。	▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。 ▶ 中せん下部の空気抜きがプッシュレバー側にセットされていますか。 ▶ 中せん・パッキンが破損していませんか。 ▶ 飲み物を入れすぎていませんか。 ▶ 中せんの内部に飲み物が残っていませんか。	▶ 確実にセットする。→ P.4・7 ▶ 破損しているときは、お買い求めの上、交換する。→ 裏表紙 ▶ 入れすぎないようにする。→ P.1・4 ▶ 飲み物を注いだ後は、本体をまっすぐに立ててから、2～3秒後にプッシュレバーを離す。→ P.5
	▶ ポットの性能を保つため、中せんに空気抜きを開けています。プッシュレバーを押さずに傾けても、注ぎ口から飲み物がもれることがありますのでご注意ください。 ▶ 食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸していませんか(パッキンをのぞく)。→ P.6 ▶ 落としたり、はげしい振動を加えていませんか。→ P.1	
保温(保冷)が効いていない。	▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。 ▶ 熱い(冷たい)飲み物を入れていますか。 ▶ 飲み物の量が少なくありませんか。飲み物の量が少ないと、充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。 ▶ 本体をつけおき洗いしていませんか。→ P.6 ▶ 本体がへこんでいませんか。 ▶ 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。	▶ 確実にセットする。→ P.4・7 ▶ 熱い(冷たい)飲み物を入れる。 ▶ ご使用を中止してください。→ P.1
中せん下部がはまらない(落ちる)。	▶ 中せん下部は確実にセットされていますか。 ▶ 中せん下部または中せん下部の差し込み部が破損していませんか。	▶ 確実にセットする。→ P.7 ▶ 破損しているときは、お買い求めの上、交換する。→ 裏表紙
本体内側や中せんから異臭がする。	▶ 汚れが付着していたり、飲み物を長時間入れたままにいませんか。 ▶ 中せん上部を丸洗いしていませんか?	▶ お手入れする。→ P.6・7 ▶ 中せん上部に水がたまり、異臭の原因になります。→ P.6
本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。	▶ 保温(保冷)効力を高めるために、本体内部に入れている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。	